



MESSAGE NOTES

あなたの霊的賜物が 教会の成長の助けとなる ローレンス・チェン

誰が霊的賜物のことを知る必要がありますか？

1 コリント人への手紙 12:1

“さて、兄弟たち。御霊の賜物については、私はあなたがたに知らずにいてほしくありません。”

1. クリスマスである
2. イエスキリストは自分の主であると信じ、できる限り最善を尽くしてイエスを愛し従っていきたいと思っている
3. 自分の教会が健全で、自分のコミュニティにおいて神の愛を現す人々の成長する集まりであってほしいと願っている

誰が霊的賜物を持っていますか？

誰もが持っているわけではありません。未信者は持っていません。しかし、イエス様に献身し、真にイエス様のからだの一員であるクリスマスは皆、少なくとも一つ、場合によっては一つ以上の賜物を持っています。聖書は、すべてのクリスマスは賜物を受けており（1 ペテロの手紙 4:10）、「皆の益となるために、一人ひとりに御霊の現れが与えられているのです。」（コリント第一 12:7）と述べています。

神様の賜物と神様の召し

神様のみこころを行うという目的、あるいはキリストのからだの中で機能するという目的に関する、その人の一般的な召しは、その人の霊的賜物に相当します。自分の召しを解釈する上で、「自分の賜物の組み合わせ」以上に優れた枠組みはありません。神様は、受け取る人が使うようにと"召し"ていない賜物は与えず、また、その人に必要な賜物を備えることもなく、神様のために何かをするように人を召されることもありません。

霊的賜物とは何でしょう？

霊的賜物とは、キリストのからだの中で用いるために、神様の恵みに従って、キリストのからだのメンバーすべてに聖霊によって与えられる特別な属性です。

Charismata カリスマタ は新約聖書の中で霊的賜物について使われている最も一般的な言葉ですが、この一語だけではありません（ローマ 12:6）。

Pneumatikos ニューマティコス（第1 コリント 12:1）

Domata ドマタ（エペソ 4:8）

Charis = Grace カリス=恵み（エペソ 4:7）は、霊的賜物が神様の恵みと密接な関係にあることを示している。

霊的賜物の恩恵

エペソ 4:13 “私たちはみな、神の御子に対する信仰と知識において一つとなり、一人の成熟した大人となって、キリストの満ち満ちた身丈にまで達するのです。”

1. よりよきクリスチャンとなり、自分の人生を神様に対して価値あるものへと、神様に変えていただけるようになる (エペソ 4:13-15)
2. 霊的賜物について知ることは、個々のクリスチャンにだけでなく、教会全体にも役立つ。(エペソ 4:16).
3. 霊的賜物は神様を称える (1 ペテロ 4:10, 11)

3つの重要なリスト

聖書に記されている霊的賜物の大部分は、3つの重要な章の中にあります：

ローマ人への手紙 12 章、1 コリント人への手紙 12 章、エペソ人への手紙 4 章

ローマ人への手紙 12:3-8

1. 預言者 / 預言(説教、靈感のある言葉)
2. 奉仕(ミニストリー)
3. 教える人 / 教え
4. 勧めをする人(信仰を刺激し、励ます)
5. 分け与える人(貢献、寛大さ、分かち合い)
6. 指導する人(権威、統治、管理)
7. 慈善を行う人(憐れみ、悲しみを慰める、親切にする)

1 コリント人への手紙 12:1-11, 27-30

8. 知恵のことば(賢いアドバイス、賢いスピーチ)
9. 知識のことば(知識をもって学ぶ、語る)
10. 信仰
11. 癒し
12. 奇跡(すごいことを行う)
13. 霊を見分ける(霊に関する見分け)
14. 異言(学んだことのない言語で話す、恍惚とした発話)
15. 異言を解き明かす
16. 使徒/開拓者
17. 奉仕 / 援助
18. 管理 / 事務(運営、周囲を巻き込んで協力させる)

エペソ人への手紙 4:1-7, 11-16

19. 伝道者
20. 牧師/牧者(神の民をケアする)
21. 独身 (1 コリント 7:7, 32-34)
22. 自発的貧困 (1 コリント 13:3)
23. 殉教 (1 コリント 13:3)
24. もてなし (1 ペテロ 4:9-10, 1 テモテ 3:2, 5:10)
25. とりなし (ローマ 8:26-27, ヨハネ 17:9-26)
26. クリエイティブにコミュニケーションをとる (詩 150:3-5, 2 サム 6:14-15, マルコ 4:2, 33)
27. 職人業 (出エ 31:3, 2 列王 22:5-6, 使徒 9:36-39)

霊的賜物ではないものは何かというと...

- 生まれつきの才能
- 御霊の実
- クリスチャンの役割
- 偽物の賜物

適用の質問:

1 どのように自分の霊的賜物を発見できますか？

- いろんな可能性を探ってみる...
- 聖書を学ぶ
- 賜物に関する KBF (自身の教会) の立場を学ぶ
- 幅広く読む
- 賜物のある人と知り合っていく
- 祈りに浸る
- できるだけ多く試して(やって)みる
- 自分の感情を調べる
- 自分の効果を評価する
- キリストの体からの確認を期待する

2 教会や地域社会で自分の賜物をどのように活かせるでしょうか？